

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証

No	交付対象事業の名称	事業内容	事業実績額 (単位：千円)		事業実績	事業実施による効果
				新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用額 (単位：千円)		
1	社会福祉施設等感染症対策補助金	社会福祉施設及び医療機関に対し、新型コロナウイルス感染症防止対策を実施するためのマスク、手指消毒液等の購入費用を補助する。	2,500	2,500	50施設 補助額 2,500,000円	感染症対策等に関連する経費を支援することにより、社会福祉施設及び医療機関が安心して事業を実施できる環境を整えることができた。
2	臨時休業特別開所支援事業	臨時休校等に伴い平日の午前中から学童クラブを開所するため、光熱費及び人件費等の経費を学童クラブに対し補助をする。	689	689	9クラブ 補助額 688,500円	臨時休校に伴い臨時的に開所した学童クラブの運営費等を補助することで、人員の確保や感染対策を講じることができ、休校中の子どもの保育及び居場所を提供できた。加えて保護者の就労も可能となった。
3	こどもスマイルチケット	子どもたちの明るい未来を支援し、地域経済の活性化につなげるために、こどもスマイルチケットを発行する。	6,926	6,926	チケット配布人数 2,126人(1人あたり3千円) 消耗品等事務費 547,933円	外出を控え家庭で過ごす「おうち時間」を楽しむことで心の安定を図るため、飲食や生花を添えることで家族団らんの手助けとなった。また打撃を受けている飲食店等の活性にもつながった。
4	農林漁業者経営支援(利子補給)	5年間の無利子貸付金制度。	131	37	4経営体 補助額 130,870円	4経営体の運転資金としての借り入れがあり、コロナ禍の厳しい情勢の中、経営を継続することができた。
5	農林漁業者経営支援(保証料補助)	農林漁業者への利子補給制度。	54	27	4経営体 補助額 53,749円	4経営体の運転資金としての借り入れがあり、コロナ禍の厳しい情勢の中、経営を継続することができた。
6	御船町プレミアム商品券補助事業	雇用・事業の維持、町内経済回復のため、プレミアム商品券発行事業を実施する。	38,578	38,578	消耗品費等事務費 986,408円 プレミアム商品券事業実施補助金 37,591,168円	新型コロナウイルス感染症の影響により悪化した地域経済の活性化をするため、消費喚起策を講じたことで、町内店舗での消費が促された。経済効果203,564,000円。
7	御船町新型コロナウイルス感染症対策融資資金利子補給	熊本県の「金融円滑特別資金」を活用し、融資を受けた事業者に対する利子補給事業。	2,684	2,684	44事業所 補助額 2,684,246円	新型コロナウイルス感染症の影響により経営が悪化した町内事業者への支援を行う事で、経営の維持が図られた。
8	御船町事業継続プラス支援金	雇用・事業の維持や支援策の活用を支援する。	53,750	53,750	413事業所 補助額 53,750,000円	新型コロナウイルス感染症の影響により経営が悪化した町内事業者への支援を行う事で、経営の維持が図られた。
9	大学応援補助金	「御船町事業継続プラス支援金」の補助額(最大200千円)と均衡を図りつつ、教育施設への幅広い支援を行う。	200	200	1校 補助額 200,000円	オンライン授業のための機材購入や衛生消耗品等を購入し、感染症対策を実施することで、学生が安心して学ぶことができる環境整備が図られた。
10	医療機関感染症対策資材支援事業	町内医療機関に資材の提供及び町保健センターに資材を備蓄する。	9,478	9,478	非接触型体温計 11個 119,537円 消毒液 3個 22,770円 その他消耗品費 9,335,531円	町内医療機関に医療資材の支援を行い、これからの感染拡大の対策を行い、新型コロナウイルス感染症拡大防止につながった。

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証

No	交付対象事業の名称	事業内容	事業実績額 (単位：千円)		事業実績	事業実施による効果
			新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用額（単位：千円）			
11	御船中学校トイレ改修に係る設計・施工監理事業	御船中学校トイレ洋式化工事のための設計を行い、良好な衛生状態を維持することを目的とする。	9,075	6,949	御船中学校トイレ改修設計施工監理事業費 9,075,000 円	トイレの洋式化工事を実施することで、良好な衛生状態を維持し、新型コロナウイルス感染防止につながった。
12	避難所防疫対策事業	指定避難所(17か所)での新型コロナウイルス感染を防止するために、衛生用品を購入する。	831	831	非接触体温計 30台 270,600円 防護服 190個 219,120円 その他消耗品費 341,000円	新型コロナウイルス感染症を含む各種感染症対策について、非接触体温計や防護服等の備蓄品を整備することで、避難所における初動期の迅速な対応及び中長期の適切な運営が可能となった。
13	ウイルス対策戸別受信機設置事業	新型コロナウイルスの情報の早期伝達のために、必要とする世帯へ戸別受信機を無償貸与する。	4,776	4,776	戸別受信機設置手数料 4,776,200円	新型コロナウイルス感染の拡大防止に係る情報を適時・迅速に発信できる戸別受信機を活用したことで、感染拡大の防止や町民の不安解消に繋がった。
14	避難所強化事業	指定避難所(17か所)での新型コロナウイルス感染症防止対策を実施し、また福祉避難所の利用は要支援者を対象にしており、その多数が高齢者で、新型コロナウイルスに感染した場合、重症化するリスクが高く、新型コロナウイルス感染防止対策を厳重化する。これまでは、施設の1室を要配慮者のスペースにしていたが、3密を避けるために、体育館等の広いスペースの一角を仕切り、運用する。	5,200	5,200	避難所間仕切り 100セット 2,247,960円 パーテーション 40個 377,300円 その他備品購入費 2,575,100円	新型コロナウイルス感染症を含む各種感染症対策について、避難所間仕切りやパーテーション等を整備したことで、避難所における初動期の迅速な対応及び中長期の適切な運営が可能となった。
15	自主防災組織防疫強化事業	自主防災組織の防疫対応能力強化のために、自主防災組織に対し、補助する。	15,020	15,020	70組織 補助額 15,019,562円	新型コロナウイルス感染症を含む各種感染症対策について、自主防災組織に対して、感染症の予防、拡大防止及び防災に係る物品の補助を行ったことで、地域の防災力強化に繋がった。
16	町内交通支援事業	運賃収入が大幅に落ち込んだ町内交通事業者に対して、事業継続支援を目的に、運行経費の一部として支援金を支給する。	200	200	2事業者 補助額 200,000円	御船町に事業所を置く交通事業者に対して支援金を支給することで、地域住民の足である地域公共交通の維持を図ることができた。
17	地域コミュニティ活性化支援事業	低迷した地域経済を回復するため、実施可能な地域づくり計画事業の規模拡大や新規事業を推進する地区に補助をする。	1,521	1,521	11地区 補助額 1,521,000円	当初は、感染対策を講じたイベント等を実施してもらう予定であったが、緊急事態宣言の発令によりイベント等の自粛を余儀なくされたため、衛生用品等の購入をしてもらい感染拡大防止に努めることができた。
18	大学生等応援給付金	大学、大学院、短期大学、高等専門学校または専修学校に在学している学生の生計維持者に対しての経済支援。	4,300	4,300	215名 補助額 4,300,000円	新型コロナウイルス感染症の影響により大学生等の子どもを持つ家庭の経済的不安の支援ができた。
19	特別出産祝金支給事業	令和2年4月27日以降に出生した子がいる世帯に対し特別定額給付金と同様な支援を町独自で行う。	9,300	9,300	93件 補助額 9,300,000円	コロナ禍において出産した産婦に祝い金10万円を支給することで、定額給付金10万円の給付対象とならなかった児童に対し同様の経済的支援を図ることができた。
20	緊急雇用対策(上野保育園保育士補助)	緊急雇用対策として保育士が不足する上野保育園で任用する。	668	668	会計年度任用職員1名雇用 667,504円	感染症対策の徹底や生活様式の変化により生じた追加業務に対応するため、保育補助を雇用したことで、従来どおりの保育提供が可能となった。

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証

No	交付対象事業の名称	事業内容	事業実績額 (単位：千円)		事業実績	事業実施による効果
				新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用額（単位：千円）		
21	WEB会議システム構築事業	医療・介護従事者で行う自立支援型地域ケア会議等をWEB会議で行うためのシステムを構築する。	277	277	無線ルーター中継器 9,900円 WEB会議用アカウント使用料 40,700円 パソコン一式 177,100円 カメラ内蔵スピーカーフォン 49,500円	感染症拡大防止のため、休止していた会議を再開し、医療・介護従事者の連携や介護支援専門員の資質向上のための研修会の定期開催が可能となった。
22	在宅高齢者緊急通報システム設置強化事業	外出自粛や交流機会の減少に伴い、一人暮らし高齢者の孤立や、緊急時の発見も遅れることが懸念されるため、地域支援事業の任意事業で実施している一人暮らし高齢者の体調変化、緊急時の対応を迅速に行う緊急通報システムの設置の強化を行い、一人暮らし高齢者の見守り強化と体調不良時の迅速且つ適切な対応を図る。	121	121	システム設置委託料 121,000円	緊急通報システムの設置者が増加し、コロナ禍で一人暮らしをしている高齢者の見守り強化につながった。
23	緊急雇用対策(商工観光課)	緊急雇用対策として事業者向け支援事業等申請受付等の業務について任用する。	1,425	1,425	会計年度任用職員1名雇用 1,425,158円	新型コロナウイルス感染症対策として実施した支援事業の申請受付等業務が円滑に処理できた。
24	プレミアム商品券発行補助事業	町内経済の回復のため、商工会が実施するプレミアム商品券発行事業へ補助をする。	70,105	70,105	消耗品費等事務費 763,182円 プレミアム商品券事業実施補助金 69,342,280円	新型コロナウイルス感染症の影響により悪化した地域経済の活性化をするため、消費喚起策を講じたことで、町内店舗での消費が促された。経済効果237,477,000円。
25	がんばる飲食店応援支援金	新型コロナウイルス感染予防に配慮した取組みを行う又は、行った町内飲食事業者等に対しての支援。	5,900	5,900	59店舗 補助額 5,900,000円	新型コロナウイルス感染症の影響により経営が悪化した町内飲食業者への支援を行う事で、経営の維持が図られた。
26	新型コロナウイルス関連失業者支援金	新型コロナウイルス感染症の影響で失業された町民に対しての支援。	1,020	1,020	34名 補助額 1,020,000円	新型コロナウイルス感染症の影響により失業した町民への支援が図られた。
27	町産馬肉学校給食提供事業	消費が低迷した町産馬肉を学校給食へ提供する場合の食材費補助。	2,700	2,700	給食提供回数 9回 2,700,000円	新型コロナウイルス感染症の影響により疲弊している町内業者の支援につながった。
28	文化施設の感染症防止対策事業	カルチャーセンターホール舞台上排煙窓を改修し、新型コロナウイルス感染予防のために、換気を徹底する。	198	198	カルチャーセンター排煙窓改修工事費 198,000円	既存の排煙窓に防鳩ネットを取り付けることにより、喚起を徹底することで利用者が安心して利用できた。
29	議会運営関連タブレット導入事業	議会運営をオンラインやテレワークで行い、3密対策を実施する。	5,000	654	タブレット端末導入事業に係る通信環境整備工事費 649,000円 インターネット通信料 5,280円 タブレット端末 20台 4,346,100円	タブレットの導入により、オンライン会議による委員会等の議会運営やzoom等による会議、研修が可能となり、感染防止を図ることができた。また、情報の共有の迅速化による効率化も図ることができた。
30	入札電子化事業	入札事務を電子化することで、受発注者の入札会場への立ち会いや通知郵送が不要となり、接触及び飛沫感染リスクを軽減する。	2,981	2,981	くまもと県市町村電子入札システム導入支援業務委託料 2,981,000円	新型コロナウイルス感染症対策として電子入札を導入するためのシステムを構築し、入札件数が多い建設工事(令和元年度実績234件)及び建設コンサルタント(令和元年度実績58件)に係る入札を電子化することで、事業者が来庁することなく入札に参加することが可能となった。

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証

No	交付対象事業の名称	事業内容	事業実績額 (単位：千円)		事業実績	事業実施による効果
				新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用額（単位：千円）		
31	庁舎施設環境整備事業	庁舎カウンターにアクリル板の設置、トイレの洋式化、手洗い・小便器の自動洗浄化及び体温検知カメラの導入をすることで新型コロナウイルス感染拡大への予防を徹底する。	10,871	10,871	パーテーション設置工事費 1,707,200円 トイレ改修工事費 8,270,900円 非接触型体温検知カメラ 5台 893,200円	庁舎及び保健センター、分庁舎に感染予防用品及び衛生用品等を設置し、新型コロナウイルス感染症対策を実施することで利用者が安心して公共施設を利用できることにつながった。
32	グループウェア電子決裁システム追加事業	電子決裁システムを導入することで、職員間の接触による新型コロナウイルス感染リスクの軽減を図る。	968	968	グループウェア電子決裁システム汎用テンプレート機能追加業務委託料 968,000円	庁舎内の決裁の一部を電子化することで、職員間の接触機会を減らし感染リスクの軽減につながった。
33	高齢者対策事業	シルバー人材センターへ助成金を交付し、新型コロナウイルス感染及び感染拡大への予防を徹底する。	100	100	シルバー人材センター補助金 100,000円	感染症対策等に関連する経費を支援することにより、シルバー人材センターが安心して事業を実施できる環境を整えることができた。
34	公立保育園施設環境整備事業	体温検知カメラを設置することにより迅速、確実に体温を確認し新型コロナウイルス感染拡大の予防を徹底する。	845	845	非接触型検温器 5台 844,800円	公立保育園に非接触型検温器を設置することで、登園時の混雑が緩和された。また来園者等の負担軽減に加え保育士の検温に係る対応業務が軽減された。
35	新型コロナウイルス感染拡大予防事業 (健診関連)	乳幼児健診回数の増加、及び住民健診の結果を郵送することで新型コロナウイルス感染拡大への予防を徹底する。	493	493	乳幼児健診増加回数 10回 380,000円 住民健診結果通信運搬費 113,162円	乳幼児健診の回数を増やし、1回あたりの参加者数を減らしたことにより、密を防止し、感染予防ができ、保護者が安心して参加できた。また、健診結果を郵送で発送し接触を減らしたことで、感染対策ができ、住民及び職員の感染防止につながった。
36	保健センター空調設備設置事業	新型コロナウイルス感染拡大予防のため、保健センター会議室の空調設備を設置し、空気を循環させることを目的とする。	1,869	1,869	保健センター空調設備改修工事費 1,869,450円	乳幼児健診等を実施するにあたり、換気をし空調設備を設置したことで新型コロナウイルス感染症拡大防止につながり、安心して快適に実施することが出来た。
37	御船町産お茶ペットボトル提供事業	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、湯茶接待時の急須及び湯呑み使用による接触機会を減らすとともに、消費機会が減少したお茶の消費回復及び拡大を図る。	2,895	2,895	御船町産お茶ペットボトル提供事業委託料 2,895,160円	本町産のお茶を原料としたお茶ペットボトルを製作(350ml×24,000本)し、町内の医療機関及び事業所等へ無料配布した。新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、湯茶接待時の接触機会を減らし、消費機会が減少したお茶のPRと消費拡大につなげた。
38	熊本型飲食店等コロナ感染対策防止事業	新型コロナウイルス感染拡大予防のため、飲食店等において店を開店しつつ感染防止ができるよう設備等の導入を促す。また、対策を行った事業者に対して、のぼり等を支給することによって、来店者が安心していただけるような環境整備を図る。	2,589	1,581	26事業所 補助額 2,490,000円 のぼり等消耗品費 99,440円	新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、町内飲食業者が実施する感染症対策への支援を行う事で、感染症対策が図られた。
39	恐竜博物館感染症防止対策事業	来館者及び職員の安心安全を確保できるよう、ソーシャルディスタンスを保つために新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じる。	149	149	パーテーション 10個 148,500円	パーテーションを設置したことで感染防止ができ、来館者へのサービス向上につながるとともに、安心して施設を利用できることにつながった。
40	キャッシュレス決済導入事業(恐竜博物館)	新型コロナウイルス感染症予防のために、キャッシュレス決済を導入することで、現金に触れる機会を減らし衛生状態を保つ。	362	362	キャッシュレス決済手数料 45,878円 キャッシュレス決済用タブレット端末 122,100円 キャッシュレス決済用周辺機器 193,820円	現金手渡しによる接触機会を削減することができ、安心して来館者が施設を利用できた。

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証

No	交付対象事業の名称	事業内容	事業実績額 (単位：千円)		事業実績	事業実施による効果
				新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用額（単位：千円）		
41	新たな時代に相応しい教育の実現(恐竜博物館)	オンライン・遠隔教育・感染防止環境整備のための機材等の導入を図り、安全な学習支援活動を展開することができる。	197	197	デジタル4Kビデオカメラレコーダー 121,000円 リモコン三脚 10,450円 ワイヤレスマイクロホン 20,900円 レコーディングUSBマイク 9,130円 WEB会議高感度USBマイク 10,780円 その他備品購入費 24,750円	オンライン上で授業ができたことで安心して授業等に参加していただき、感染予防につながった。
42	公衆無線LAN導入事業(恐竜博物館)	常設展示室に解説用タブレットを設置しているが、公衆無線LANを導入し、来館者自身のスマートフォン等で閲覧してもらい感染予防対策を図る。	1,980	1,980	公衆無線LAN整備工事費 1,980,000円	スマートフォン等で閲覧することにより対面で説明せずに来館者が安心して利用でき、感染予防対策につながった。
43	スポーツセンター施設環境整備事業	消毒液及び体温検知カメラを導入し、新型コロナウイルス感染拡大への予防を徹底する。また、アリーナ監視カメラ及びスポーツセンター内放送設備の機能強化を行い状況確認や注意喚起を即時に実施し、人との接触機会を減らす。	2,557	2,557	消毒液 6缶 59,950円 体温検知カメラ 2台 874,500円 監視カメラ改修費 330,000円 非常放送設備改修工事費 1,292,500円	消毒液及び体温検知カメラを導入し、利用者の感染拡大・防止対策を行うことで、利用者が安心して利用することができた。また、アリーナ監視カメラ設置及びスポーツセンター内放送設備の機能強化を行い、施設内の状況確認や注意喚起を行い、利用者の接触機会を減らす対策を取ることができた。
44	教育支援体制整備事業費	夏休みの短縮に伴い7月下旬～8月において、学習指導員を配置し、学級担任等の補助を行う。	1,604	3	会計年度任用職員16名雇用 1,604,402円	新型コロナウイルス感染症対策の行動制限による授業時間確保のための学習指導の補助を実施することで、児童・生徒の学習の充実につながった。
45	GIGAスクール推進事業	長期の休校となった際の、同時双方向型のオンライン指導を通じた家庭学習を可能にし、子供たちの学びを保証するため小中学校にタブレットを導入する。	149,284	108,288	サーバー構築委託料 18,700,000円 モバイルルーター購入費 1,494,900円 タブレット端末購入費 129,089,070円	タブレット等を購入することで新型コロナウイルス感染症等による長期休校の際の家庭学習の充実につながった。
46	障害者総合支援事業費補助金	(特別支援学校等の臨時休業に伴う放課後等デイサービス支援事業) 特別支援学校等臨時休業に伴い放課後等デイサービス支援事業利用者が増加したために補助する。	1,413	10	補助額 1,413,086円	特別支援学校の臨時休業等による想定外の対応に要した経費負担に対する支援を行ったことで、安心して事業を実施できる環境を整えることができた。
47	文化芸術振興費補助金	(文化施設の感染症防止対策事業) 恐竜博物館に体温検知カメラを設置し、新型コロナウイルス感染拡大への防止を徹底する。	521	261	体温検知カメラ使用料 521,400円	来館者に検温していただいたことにより感染防止につながった。
48	介護保険事業費補助金	(通いの場の活動自粛下における介護予防のための広報支援事業) 通いの場の活動自粛下における介護予防のための広報・ICT化支援を行い、新型コロナウイルス感染拡大への防止を徹底する。	2,785	929	封筒代 30,800円 通信運搬費 358,052円 介護予防広報・ICT化支援事業委託料 2,395,800円	アンケート調査により、コロナ禍での実態を把握することができ、介護予防事業が必要な方に対し、情報を伝えることで、必要な支援を提供することにつながった。
49	子ども・子育て支援交付金	小学校の臨時休校に伴い学校開校までの間、平日において午前中から開所するための運営経費補助。	5,600	1,867	5クラブ 補助額 5,600,000円	臨時休校に伴い臨時的に開所した学童クラブの運営費等を補助することで、人員の確保や感染対策を講じることができ、休校中の子どもの保育及び居場所を提供できた。加えて保護者の就労も可能となった。
50	学校保健特別対策事業費補助金	(感染症対策のためのマスク等購入支援事業) 学校長の判断で新型コロナウイルス感染症対策や学習保障等に必要な取り組みを迅速かつ柔軟に実施する。	8,000	4,000	6小学校 補助額 6,500,000円 1中学校 補助額 1,500,000円	新型コロナウイルス感染症対策のためのマスク等を購入することで、児童・生徒が安心して学習することにつながった。

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証

No	交付対象事業の名称	事業内容	事業実績額 (単位：千円)		事業実績	事業実施による効果
				新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用額（単位：千円）		
51	文化芸術振興費補助金	(文化施設の感染症防止対策事業) カルチャーセンター新型コロナウイルス感染防止対策事業として、マスク、消毒液等の購入及び空調改修工事を実施する。	29,350	9,254	マスク 40箱 92,400円 消毒液 2個 29,319円 非接触式体温計 6個 71,280円 カルチャーセンター空調設備改修工事費 29,156,600円	衛生用品等の購入や空調改修工事を行うことで、感染予防対策を徹底し、利用者が安心して施設を利用することができた。
52	文化芸術振興費補助金	(文化施設の感染症防止対策事業) 間仕切りを設置、衛生用品を購入し、新型コロナウイルス感染症予防対策を講じることで、安心・安全を確保できる。	1,075	738	マスク 165箱 149,968円 フェイスシールド 2,100枚 69,300円 その他消耗品費 366,125円 間仕切り設置委託料 489,500円	フェイスシールドやマスク着用により感染対策を実施することができた。間仕切りすることで安心して利用者に見学していただくことができた。
53	子ども・子育て支援交付金	保護者からの相談をリモートで行うための環境整備。	122	41	相談支援体制強化事業補助金 121,820円	臨時休校に伴い臨時的に開所した学童クラブの運営費等を補助することで、人員の確保や感染対策を講じることができ、休校中の子どもの保育及び居場所を提供できた。加えて保護者の就労も可能となった。
54	公共施設感染症対策資材整備事業	庁舎、カルチャーセンター、博物館等公共施設に新型コロナウイルス感染症対策資材を整備する。	3,341	3,341	リモート教室用化石標本キット 2,376,000円 消毒液置き台 12台 321,200円 その他備品購入費 643,896円	オンライン授業等で必要な化石標本キットを事前に各学校に貸し出すことで感染防止対策を行い授業を行うことができた。